

診療科	放射線科
学会認定	日本医学会放射線学会放射線科専門医修練機関 (放射線診断学・放射線治療学)
特長	<p>当院の放射線科ではCT・MRI・IVR・マンモグラフィーをはじめとした診断部門（1.5TeslaMRI 2台、診断用MDCT 2台、アンギオ装置 2台、PET/CT 1台など）のほか、核医学検査、放射線検査、放射線治療をおこなっています。</p> <p>指導医師は常勤医師3名で、いずれも日本放射線医学会専門医です。うち1名はマンモグラフィー読影認定医、PET認定医、1名はIVR指導医でもあります。</p> <p>画像を画像として読影するのではなく、画像診断をとおして主治医とともに個々の患者さまを診断あるいは治療していくといった方針で日々の診療にあたっています。</p> <p>放射線科の研修は日中の勤務時間は非常に忙しくなりますが、夜間の時間拘束は少ないことが特徴です。ただし、放射線科の研修は自主自学を基本としており、基本事項に関する学習は個々に自習していただき、日中は実践の場で教科書には載っていないエッセンスを各症例の診断をとおして学んでいただきます。</p> <p>なお、施設としては放射線科専門医修練機関に認定されています（診断・治療部門）。</p>
研修プログラム	<p>《1年目》 3ヶ月間はCT、MRIの基礎研修を行います。ここでは日常よく遭遇する疾患を中心とした研修になります。また基本的な画像解剖はこの期間にマスターしていただきます。4ヶ月以降は、胃透視、注腸、超音波の各検査の研修を平行して行います。</p> <p>《2年目》 前半はマンモグラフィーまたはIVRなど、興味を持った分野に関しての専門研修を行います。後半、関連施設への派遣研修（核医学、放射線治療の基礎研修）を平行しておこないます。また論文テーマを決定します。</p> <p>《3年目》 関連施設への派遣研修（核医学、放射線治療の基礎研修）を平行しておこないます。後半は論文作成となります。</p>
研修指導医数	3名